

みずほCustomer Desk Report 2019/02/14 号 (As of 2019/02/13)

国際為替部 為替営業第二チーム

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.56
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	110.52	1.1334	125.26	1.2890	0.7102
SYD-NY High	111.06	1.1342	125.53	1.2959	0.7136
SYD-NY Low	110.43	1.1260	125.01	1.2845	0.7086
NY 5:00 PM	111.00	1.1261	125.05	1.2847	0.7087
NY DOW	25,543.27	117.51	日本2年債	-0.1700	▲1.00bp
NASDAQ	7,420.38	5.76	日本10年債	-0.0100	1.00bp
S&P	2,753.03	8.30	米国2年債	2.5357	3.28bp
日経平均	21,144.48	280.27	米国5年債	2.5277	3.53bp
TOPIX	1,589.33	16.73	米国10年債	2.7084	2.34bp
シカゴ日経先物	21,105.00	175.00	独10年債	0.1220	▲0.90bp
ロンドンFT	7,190.84	57.70	英10年債	1.1815	▲0.40bp
DAX	11,167.22	41.14	豪10年債	2.1440	3.55bp
ハンセン指数	28,497.59	326.26	USDJPY 1M Vol	6.05	0.05%
上海総合	2,721.07	49.17	USDJPY 3M Vol	6.64	▲0.20%
NY金	1,315.10	1.10	USDJPY 6M Vol	7.30	▲0.10%
WTI	53.90	0.80	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	178.72	0.51	EURJPY 3M Vol	7.30	▲0.20%
ドルインデックス	97.26	0.55	EURJPY 6M Vol	7.97	▲0.09%

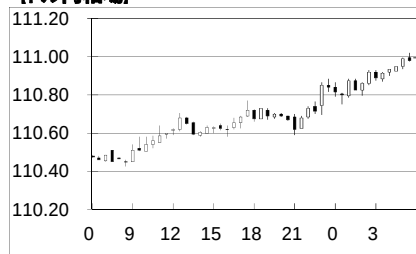
[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
2月13日	18:30	英 CPI(前月比/前年比)	1月 -0.7%/1.9%	-0.7%/1.9%
	18:30	英 CPI(前月比/前年比)	1月 1.9%	1.9%
	22:30	米 CPI(前月比/前年比)	1月 0.1%/1.5%	0.1%/1.5%
2月14日	02:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	「今年1回、来年1回の利上げが適切に」	

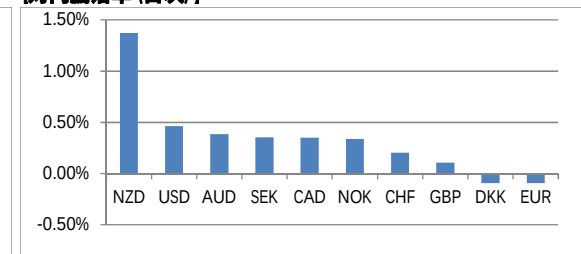
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
2月14日	08:50	日 GDP(季調済/前期比)/(年率/季調済/前期比)・速報	4Q 0.4%/1.4%	-0.6%/-2.5%
	16:00	独 GDP(前期比)・速報	4Q 0.1%	-0.2%
	19:00	欧 GDP(前期比/前年比)・速報	4Q 0.2%/1.2%	0.2%/1.2%
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	1月 0.1%/2.1%	-0.2%/2.5%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	- 225k	234k
	22:30	米 小売売上高速報(前月比)	12月 0.1%	0.2%
		輸出/輸入(前年比)	1月 -3.3%/-10.2%	-4.4%/-7.6%
		貿易収支	1月 \$34.30b	\$57.06b
2月15日	01:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50-111.50	1.1200-1.1300	124.50-125.50

[マーケットインプレッション]

昨日の海外時間のドル円は、上昇。米中通商協議や米政府機関閉鎖問題に対する楽観的な見方が広がり、リスク選考ムードが強まった。ニューヨーク時間終盤にかけ、ドル円は昨年12月以来となる111円台を回復した。米国の対中追加関税引き上げの期限を3月1日に控え、米中両国政府は本日より、閣僚級の貿易協議を行う。14日と15日の2日間の予定であり、協議内容次第ではあるものの、ドル円は底堅く推移しそう。

東京	東京時間のドル円は110.52レベルでオープン。米中通商協議や米政府閉鎖問題に対する楽観的な見方が広がり日経平均株価が節目の21,000円を超え堅調推移となる中、ドル円はじり高推移となり一時110.70まで上昇。しかしながら、この水準から一段と上値を追う展開とはならず、その後は目立った新規材料のない中で110円台後半での動きに乏しい推移が継続。結局、110.63レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は110.63レベルでオープン。米中通商協議や米政府閉鎖問題に対する期待感から、ドル円は終始底堅い値動き。年初来高値を更新し、110.77まで上昇した後、110.73レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2918レベルでオープン。メイ首相は前日、あらためて閣税同盟残留を否定。BREXITの先行き不透明感が燃る中、英CPIは予想対比下振れ、相場の重石に。特段目新しいヘッドラインがないにもかかわらず、一時1.2959まで買われる局面もあったものの、その後は反落。結局、1.2905レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 北原)
ニューヨーク	ドル円は110.73レベルでNYオープン。朝方は米1月CPI及び7月CPIが前年比で予想を上回ったことを受けて、米10年債利回りが2.7%台を回復する動きに110.88まで上昇。トランプ米大統領の「政府閉鎖になればひどいことになり、それを望まない」、「中国との通商協議はうまくいっている」との発言が伝わり、米中通商協議や米政府閉鎖問題に対する楽観的なムードが強まる中、午後も底堅く推移。終盤には昨年12月以来に111円台を回復し、高値111.06をつけ、111.00レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.1306レベルでNYオープン。朝方は米1月CPIの結果を予想を上回り1.1281まで下落。一時1.1304まで戻すが、滞空時間が短く、1.12台に反落。米株の堅調推移や米金利の上昇する中、じりじりと1.1264まで下落。終盤は安値圏で小動きとなり、1.1261レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 菊池・森谷